

第 35 回全国大会「新型コロナ・特別プロジェクト」経過報告会(2)開催案内

日時：2020年12月5日(土) 10:00～11:30 会場：オンライン開催

代表者：下村彰男（國學院大学）

定量、国際、変容、方策の4チーム\*で編成する「新型コロナ・特別プロジェクト」は、60名以上の学会員有志の参画によって、現在、共同研究を進めている。

\*定量チーム（コロナ禍による影響の実態把握と将来予測等）

国際チーム（諸外国の取り組みと国際機関に関する情報把握等）

変容チーム（観光者の行動変化と観光地の変容等）

方策チーム（国、自治体や民間事業者など地域の対応・復興方策等）

10月31日は経過報告会（1）をオンラインで行い、約70名の方にご参加いただき、各チームで取り組んでいる研究のフレームや進捗状況を共有した。今回は、「国際チーム」と「方策チーム」から2つの話題提供を行い、意見交換を行いたい。

<当日のスケジュール>

10:00 開会挨拶 下村彰男（國學院大学）

10:05 国際チーム報告 進行役：橋本俊哉（立教大学）

「海外事例から考える日本の感染症対策への示唆と『創造的復興』に向けて  
～ニュージーランドとイタリアの事例から～」

報告者：小長谷悠紀（高知県立大学）「ニュージーランド」

五艘みどり（帝京大学）「イタリア」

10:45 方策チーム報告 進行役：熊谷圭介（長野大学）

「ウィズコロナ時代における観光衛生マネジメント」

報告者：高橋伸佳（株JTB 総合研究所 ヘルスツーリズム研究所）

11:25 閉会挨拶 梅川智也（國學院大学）

11:30 終了

<報告資料>

当日の報告資料については、新型コロナ・特別プロジェクトの特設HPに掲載される予定です。<https://www.jitr-covid-19.com/>

方策チーム高橋氏の報告については、以下の小論をご参照ください。

<https://www.tourism.jp/tourism-database/column/2020/11/tourism-hygiene-management-covid-19/>

申し込み方法：参加申込フォームから事前申し込みをしてください。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSc6Un3->

[UnquJGw/viewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSc6Un3-UnquJGw/viewform)

前日までに、Zoom アドレスをお送りします。

問い合わせ先：高田剛司（立命館大学）takadtk@fc.ritsumeai.ac.jp